

方針と重点	市の基本施策	学校の教育目標	育てたい資質・能力	基本施策との関わり	本年度新たな学校の重点	具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度はどうか)	評価 A S D	分析と改善点
方針・重点・挑戦し続ける根ざし、未来を切り拓くための資質・能力を育む	①深い学びを「実感できる授業」へ向かう挑戦 ②「地域との協働」を推進する ③「生きる力」を育む ④「一人ひとりの子に居場所をつくる」	心ゆたかにたくましく生きる子	「自立力」自ら考え、判断し、行動する力	学習の確立	① 学ぶ姿勢づくり(主体的な学び)	1) 必然のある課題設定や主体的に課題解決に向かう学習活動の工夫 2) 自分の学びを振り返る場の設定(単位時間の終末等)	A B	○授業が楽しい、勉強がよくわかると答えた児童が共に89%であった。子どもたちが学びたいと思える教材、題材を設定して授業を考えることで自分から学習に取り組み課題解決に向かうことができていると考える。 ○調べたことやわかったことを発言する場を設定したり新聞等にまとめたりするなどして発信する場を増やしている。 ○終末の時間の確保ができるように単位時間の構成を工夫している。 △学年が上がるにつれて表現に抵抗をもつ児童もいるため、指導方法を工夫する。 △個に応じた学びを児童自身が選択し取り組む手立てをさらに追求していく。
					① 納得解を探る対話づくり(対話的な学び)	1) 納得解を探る仲間学びの場の設定(対話・交流等の工夫) 2) 自己決定して学びを深める場の設定(順序や課題選択)	A B	
					① 豊かな表現力づくり	1) 自分の思いや学びを表出する場の設定 2) 学びの成果を発信する場の設定	A B	
					② よりよい生活習慣づくり	1) やり抜く力を高める掃除や当番活動指導の充実 2) 家庭と連携した多様なニーズに対応した子ども支援	A A	
				生活の確立	② よりよい判断力づくり	1) 多様な見方や考え方に触れ、行為の意味や価値を考えて自分で判断し、自己決定する場の設定	B	○一人ひとりの様子の変化を見逃さず指導し、家庭と連携して子ども支援にあたった。 ○友だちに優しい言葉をかけているという児童は94%だった。常にお互いの気持ちを考える仲間づくりを進めた成果であるとする。 ○縦割り班の縁日(全校交流活動)等、より多様な人と関わりお互いの理解を深め合える貴重な時間を創り出せた。 △相手のことを考えすぎて自分の思いを伝えないこともあるため、はっきりと伝えることの重要性も指導していく。 △保育園や地域との交流について、その内容や回数などについて再検討していく。 ○いじめにつながる情報に対する職員のアンテナが高い。情報共有し迅速にケース会議を開き対応している。 ○日常の安全指導を徹底し、特に危険を伴う行動に関しては迅速に対応、指導している。
					② よりよい集団(関係)づくり 安心していられる居場所づくり	1) 安心して語り合う人間関係を築く仲間づくり(相手を大切にした挨拶の推進・思いを語り合う場の設定など) 2) 多様な人と触れる場(コスモス班・保育園や地域との交流等)の設定と活用 3) いじめ、不登校問題等にチームで迅速に対応する(教育相談やまがたまっ子サポーター制度の充実)	A B A	
					② 安全教育の推進	1) 日常の安全指導や命を守る訓練等により、児童の危険回避能力を高める	A	
				思春期の確立	② なりたい自分(創造・貢献・自己実現する自分)づくり	1) なりたい自分を具体的にイメージして取り組む係や当番活動の充実及び児童に任せる場の設定と指導 2) 一人ひとりのよさを自覚し、自己肯定感を高める場の設定(自己・他者・相互評価など)	A B	○なりたい自分になるために努力していると答えた児童は89%であった。失敗してもいいという環境を作ることで児童は様々な場面でチャレンジし、意欲的に取り組んでいた。 ○ひびきあい集会やスマイル週間の取組により、自分だけでなく周りの人も大切にしようとする意識が高まった。 ○地域人材、資源を活かした活動が充実しており、学校以外の人と関わる機会が多く、社会性の涵養につながっている。
					③ 地域の一員としての自覚づくり	1) ふるさと教育の充実(郷土学習・地域行事への積極的な参加の推進・ミニ観光大使プロジェクトの推進など)	A	
				土台	④ コンプライアンス意識の向上	1) 同僚性を大切に、お互いに切磋琢磨できる関係づくり	A	

学校運営協議会における主な評価内容

- ①子どもたちは体験学習を通して多くの事を学び、自分の考えをもち、プレゼンをする能力が高まってきている。
- ②業務のスリム化が進む中、西小学校では新しい取組に挑戦してくれている。子どもたちに必要な力を身に付けさせてもらっていてありがたい。
- ③人との関わり方の基本として、思いやりや優しさ、感謝の心をもつことについて、さらに取り組んでほしい。